

## 競技方法について

### ■競技名:ブロックツムツム

### ■ゲーム内容

#### ルール

- ・試合はトーナメント方式で行います。
- ・中央のフィールド上に置いてある箱を積んでいく競技です。
- ・箱を積めるのは、各チームのフィールドの中のみとなります。
- ・各チームのフィールドの中には安全ゾーンが設置され、その中には敵のマシンは進入することができません。また、安全フィールド内に積まれたタワーを倒すこともできません
- ・より多く得点を取った方が勝者となります。
- ・1段目の箱は1面が地面に接触していなければなりません。
- ・2段目以降の箱は安定した状態で積み重なっていないければなりません。ただし、箱全てがエリア内に入っていない箱は得点に含まれません。
- ・タワーはそれぞれ2cm以上離れていなければそれぞれ独立したタワーとは認められません。

(※図1参照)

- ・試合時間は4分間で、マシンの入れ替えや準備時間の1分間を含み、計5分間で行われます。
- ・同点の場合、延長戦を3分間行い、より多く箱を積んだ方を勝ちとします。
- ・基本的に試合開始後は競技中のマシンに触れる事はできません。
- ・試合中に両者のコードが絡まった場合、一度ほどいてから試合を続行します。
- ・試合中の操縦者の移動は自由ですが、フィールドの中には入らないでください。
- ・マシンがフィールド外に出た場合は試合を中断し、フィールド内にマシンを戻してから試合を再開します。
- ・操縦者になれるのは応募用紙に書かれた代表者又は共同制作者のみとします。
- ・操縦者の変更は試合毎とし、試合途中の交代は認めません。
- ・以下の禁止事項を犯した方はスタッフの判断で失格とします。



図1：タワー積み立て例

### ■禁止事項

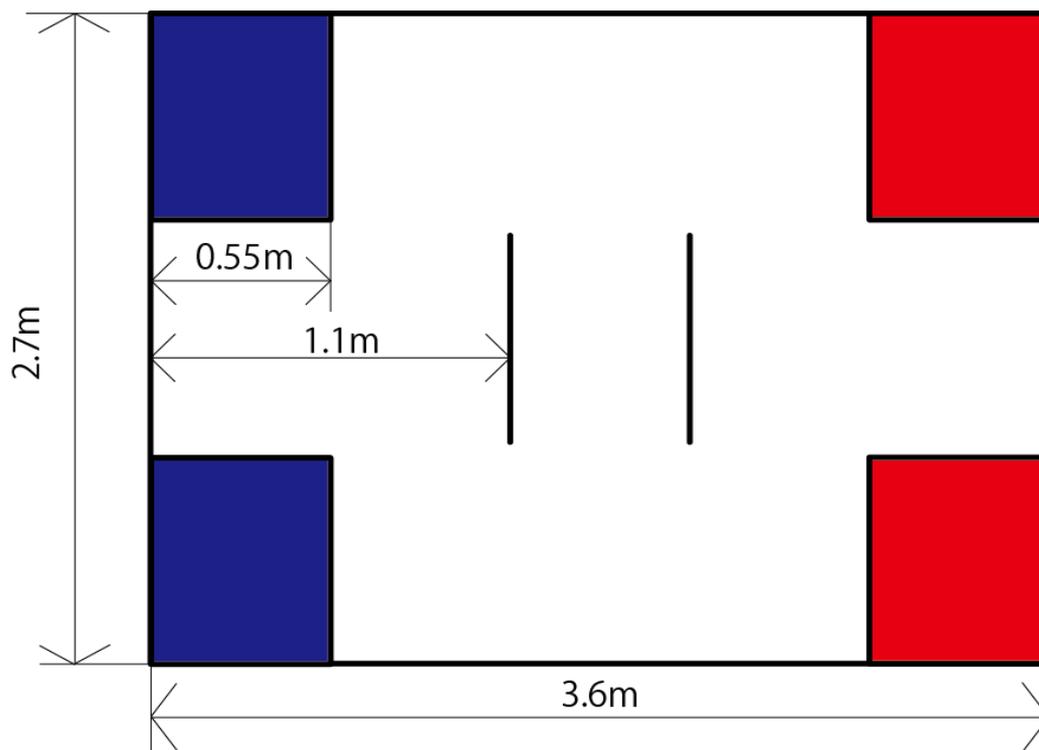
- ・相手の操縦を妨害する行為。
- ・フィールド、大会の備品、相手のロボットを故意に破壊する。
- ・レギュレーション及びマシンについての注意事項を満たさないロボットの使用。
- ・フィールド上に固体及び液体を排出する。
- ・マシンをフィールドに固定する行為。
- ・マシンからの出火。
- ・応募用紙に書かれた代表者及び共同制作者以外がロボットを操縦すること。
- ・フィールドから垂直1 m以上飛ぶ。
- ・その他、審判又はロボコンスタッフが危険だと判断した行為。
- ・相手側の安全ゾーンに侵入、または安全ゾーンに立てられたタワーを倒す。  
(下記フィールド図参照)

### フィールドについて

#### ■概要

- ・競技は屋内にベニヤ板で制作したフィールドを設置して行ないます。できるだけ試合に影響がないようにしますが、フィールドの凹凸などを考慮してロボットを製作してください。
- ・フィールドは2.7 m×3.6 mの長方形で、両脇に陣地を設ける。
- ・中央には競技で使うためのボックスが置いてあります。
- ・フィールドの両脇には各チームの陣地があります。
- ・各チームの陣地の中には安全ゾーンが設置されます。

#### ■フィールド図



## マシンとボックスについて

### ■レギュレーション

- ・サイズ 開始時点で縦500mm×横500mm×高さ800mm以内
- ・電源 電池・バッテリー  
(電圧は合計36V以下、リチウムイオンバッテリーの場合10セル(37V)までとする。複数のバッテリーの使用可)  
その他、使用したい電源があれば主催者と事前に相談すること。
- ・操縦方法 無線のコントローラ方式、またはUSBケーブル  
(無線を使用する場合は、相手と周波数が被らないように2つ以上の周波数を用意すること。)
- ・親機、子機の定義 親機は、コントローラによって人間が制御するものことでありこれの使用は1試合1台までとする。  
子機は親機から完全に離れた時点で、子機として扱うこととする。また、子機は独自の動力を持ち、移動、もしくは行動を行うものでなければならない。

### ■ボックス概要

- ・サイズ 長さ100mmの立方体
- ・材質 発砲スチロール
- ・重量 約10g

### ■その他の注意事項

- ・親機は操縦者の制御で移動できるマシンのみ使用できます。
- ・試合前に発火の危険性があると認められたマシンの部品は、交換させる場合があります。
- ・火器、刃物などの危険物を取り付ける事は禁止です。
- ・熱機関、空気以外の気体、水以外の液体を使用してはいけません。
- ・変形には制限を設けません。ただし、相手側のマシンに影響が出るような変形は禁止とする。
- ・市販されているラジコンなどをそのまま使用することはしないでください。
- ・レギュレーションチェックまでにマシンを完成させることができなかった場合は、出場出来ないことがあります。
- ・当日は教室内に充電設備が無い場合、充電をされる方は各自で充電設備を持ってきてください。

### ■諸注意

- ・参加者が少ない場合はトーナメント方式からリーグ方式に変更する可能性があります。
- ・チームで出場する場合、1チーム3人までとします。
- ・チームで出場することはできますが、1チーム1機で出場してください。
- ・運営の判断でレギュレーションの追加、変更をする場合があります。
- ・規定の追加、変更があった場合は、随時ご連絡いたします。
- ・フェアプレー精神で試合に臨んでください。